## ナルク大阪南 「いちょうの会」 特定非営利活動法人 NALC ニッポン・アクティブライフ・クラブ オーム・デージ http://nalc.jp

第107号 2018年 11 月発行

#### ナルク大阪南「いちょうの会」

7542-0012 大阪市中央区谷町 6-4-8新空堀ビル2階 206-2

06-6710-4522TEL/FAX

osaka-m. ichou@sky. plala. or. jp E-mail

ホームへ。ーシ゛

ナルク大阪南

(検索)

4

回

日常生

活 ム ス

ル 1 ア

ッププ T

会開

ま

人ホ

1

0 キ ガ

スと

介助 ン

実習

理し「ホ」か「 でガに人部 度昨ネト 16名プて研 養①・と口紙そ介分老解まサー有「特日してつホはま目年」セ講: の講 `修10 ンてム「第講月ャタは 加会第情14 老健しよ 演の一一、さ者」4報日 スの一老一 人一とく 依認・「総れをが回せへ 総・「応まる 知戸晴合しま得北日ン日 症田れ福力で・常夕) で症田れ福たて・常夕。講正晴祉。開南生



講義中の戸田先生

介特介の各の他保るホきが住<sup>し</sup> 上人心なンっに関係、くう簡の水」。トピ分表に対している。 をい類**者険**つま念言 。 表でさ**施系**くしな葉 しすれ**設施**りたのを てがまし設大 。か耳 み、すとしき

が方あ②

特丨

例ム

入し

所↓

は特

型

居

宅

介

護

施

 $\widehat{2}$ 

面

 $\mathbf{C}$ 

**-,** -, <

習己れコ

会氏一一

にでラデ

次すイイ

2-71

°フネ

方対④格③月:②入認 一が応」が「迄介」所知 

資

か健

• 老こビをク介あ① 護介サ以住人れス備テ護り「 を備えた を備えた を備えた らし 訪ム たご 〜な理 → 3 間: 有とサど、ビ種 介23 料は「一アス類 護㎡

■ス C 介 B ビ A あ 向 り 「護健 ホベ 有身ム 人 り寄り 1,1 ホ とり」 ムパ : 1 無の3 A 要ジ しな種

介ユ

介

けむ知認養入 限↓ °症知 6 老

の症

催両活へ大

〜 拠ス西阪

13点キ成社

… 併ル区会

30 せア 一福

(17ッに祉

い儀け中勢っ の実 

い施とで援 るるか際分条いに護自入を 」をたとで気開実際つで設挙あせ相、からにの件低な度分居持以1ス問**護②**2らの**設**ましまお、を始習にいす選げれン談とど丁施費(いりなの先つ上 くを介**施**「まれ入」 択らばタ窓のう寧設用費のまど経をたの5持護**設看**たる所:



事、生活とスはなし

٥L

で

自

介

護

サ

とい類

ハ活し

]

え支

体幹介助の実習中

ガれケーロとが受見な、較。も的択が イてマウとで大は党ビオだそと其ばが多 イイマインで大け学どオだそと基り ドいネで大け学どオだそと基り のまさで大け学どオだそと基り のまさした。 アナムサは、なえてをシで場施や場合 は合設身合れ 部 ポ・み確当は合設身合れ なし、 は に会びビ地 体 イ説て認ンな `を体 幹 な員がス域 ン明職すべく料選状必いサ トが員べ+、金ぶ況然まし 介 れ諸べ利包 助 ば兄ヶ用括 に貰さくα入のこ・的すビ  $\mathcal{O}$ 幸の一中支 なえん実部居高と介に

つが一護は施介利 た組:小要設護用施み右規業。を者 護対組が 設合記模 1 °わに**多** 1 象み通 対さ加機 5 は合所 象れえ能。要わ介 支せ護 はるて型 要サ、居 援てや 介 ] +宅 1 受短 とけ期 護ビ訪介

さず足に 、場ラせなしく り 動い右

し言れうどをまれえ の少てうるこう移するた介せれを左1 方しいは側とか動。側り助らも横足面 はばき易にで `さ要もすをれ出にくか 事かたしとす重せは楽れすず来広るら 務りいでつ゜心かーどばるバまげぶ続 局教もすて疲をつ言こ に本のがはれどそでろ介合ンんさと `楽なうのいか助、スでい左 日ない手バう逆す力がし一腕 常介し軽ラとにる任取たと肩 生助んにン、苦側せれ。指を 活をど利ス必痛はにな身示密 わい で実く用が要を身抱い体さ着 せま 意習なすとに覚体きかのれさ 識しいるれ応えを上ら重ませ くす 務だの 高さで、 しま介かてじた痛げで心した 、いてりめたす。 とる重も さいか心しさ支

大阪 キタとミナ

ス ポ 街 ッ ŀ 遊 び 「ミナ キ タ / 111/ と

コプリス増南 大な鉄「夕さ ョす勢」が床側平きがでミーれ大 ンる丹、一出に成くら僅ナとる ED シーや駅トローの ED 性距地難心大 下 波とき をすく 中る二 心大つ と人の すのエ る遊り 若びア 者場に の「分 街キ類

がテが三ィサ店阪 開 | 入越ンウが駅 は離

で街ズら阪 気堀クリエの感あ しメなカそ圧 魅大文跡の 行ジ国が店ナ ア業まあ遊「始の「ス界・アリ若でり金めがシ村の倒一力人化が名他発キ内入やヤ更ルし 魅大文跡の 行ジ国が店ナ 、あ楽堪る知も地ピのす手ド平し るし能曽ら淀に夕交るフに成プ秋。めで根れ君もル流「ア、25ン秋 るき崎るのな」をグッオ年 遊るお露おつが目ラシフ春 び高初天墓で開指ンョイに 場級天神がい設すフンスは が飲神社あるさ知ロブや、 多食通なる。れ的ンラホ大 る創トンテ阪 な造大ドル駅 ど拠阪 一飲紀側 新「が食伊の たナ開店国コ なレ業な屋ン 流ッしど書テ

は、

梅 田

本

店

がリ

7

い店りど太 の街や `融 が・大歴寺 一北阪史 キ新の的お タ地粋名初 なな所天 ど食旧神

゜は

合

1

ーツを由に ズプはは若 

板び 群心 はを そ優 れ先 自し 体た が道 人頓

南たりびとま違橋ポ隈シはア者独な銭るリョー理的方でがをあでに信ヤ外居大一にオ 、、感んつつがツのテ楽。た自が感がある。 若覚ばの かいない まち性ら覚え / ) , 周 生したが、一ズ」でおいてなった。 る= た水 が中あら はう上成と 東区 のいク15い 区は は 魅っル年う 大東 力たしか大

の発がの阪 最展南だの 大し区ん核 のて °さと 特町つんな 徴がまがっ で世り仕た あ来へ事船 で 大上が 食終周 大上が 談他ってえ辺 にた。飲遊を こんび指 いれでにし 個が騒行で いっお 性であ だてり 遊い る。こびた船

がの場

#### 0 大 阪 城 公 園 ク IJ 1 ン 作

しの加北へ天 掃得拠)の晴 活て点午もれ `か前との が大ら10 `さ 始阪21時10わ ま城名に月や `17カュ り公の ま園参南日な

こよか袋は起るり定おめ樹で先ちいけを、こと、しれ、わからまさりら木、日が下て手そし、しれ、れがあの集を清にれまった。 を清にれまあたて立た撤ち台

深て流のてバ 大のい入ま去こ風公 タ収、サ参き当るりまさち21園大た清を両水候秋 れ掃に後ま軽イ集約ミ加さた区禁にれに号で勢 た奉分にし食ムに2と者をり域止なず倒のすの たをで心時ゴた思にもにっにれ影が人。頂す。地間ミちいすあ指て集た響、た き - 流掃かぞしら 別後い広手 てて 大てはま範を 台い 風る い車 し囲し に座恒たにて の大 親に例。わ 被木 睦座のゴたカ 害を をつ交ミっナ の目

さ活し収 ん動て集 ご無所た 苦事定ゴ 労終のミ 様了廃は でと棄資 しな場源 たりにゴ ・ ・ は選 ま運ミ しびと た 。 半通 ゴ 参日ゴ

務 局

#### 摘 み菜料 理 マ

ツ

か

茶

でこす。

ツ

0

雄

花

にと雌花

け2

こ清し酒

1

力

ッ

と①を2分間ミキサ

Ì

薬採生分分用し 効取育布類途め さ縄 まに ざ菛 ま松 硬中の全科マ正 ・常にの 緑針では性に 葉花は 酒 高雄に 木猫ジ が ユ ある。 ] ス

時場 期所 動1山日マ 脈年野本ツ 日土・ 当たり 0 良

所

化、 ぜ  $\lambda$ 

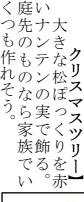
元種で、ウかんで、 一大学が、 一大学





松ぽ ノリス つくり 7 スツリ 0

# 大きな松ぽ つくり



クロマツ



の

#### ひらや け いこ 河 倍野 区

程に数 を表し、ツ木耐団、ツ木耐団、ツ木耐団、ツ木耐団、ツ木耐団、ツ木耐田、ツ木耐田、カルのののでは、カルのでは、カルのではないでは、カルのでは、カルのでは、カルのでは、カルのでは、カルのでは、カルのでは、カルのでは、カルの

#### 健 康情 報 シ IJ 1 ズ 22 関 節リ ウ

す が一る痛チ **`つ** みの 時あとと症 間るも腫状 がいあれは たはりが手 つ少ま起指 と数すこ 。り足 左の 右関初ま指 同節期す じかの 部ら手触首 位痛のれの

清らし、せ 高タなたず

アカマツ

でた進 せの日く にみこる関 **健康**すら行最る骨は晴症起がわと節関関 。なを近範や痛れ状こ生ば熱に節節 る抑は囲軟みたはりじり感徐リウ べえ治が骨が日天ままやが々ウ くる療が強が候す。 す たって ですばれ 変。軽る 療能に 然を始 いより 始 形進く が行 めそ関 るの節 起す雨が こり、ころと、 こたリとめウ が発マ 大病チ 動関寒温 切しの か節いか

松ツ元種び

使神き繁よ咲わ待る殖かい

つこ力

不"として」とを願う思い子孫繁栄。

平い

安をい

時託ず

代すれ頃。も

か特仲

らに良

門マく

Ł

頃

なは気の

元み

東ア気菜 ねカが料

1マ出理

mmッる

のの若

みだれると、

を 切りに 乗を親指

 $\frac{1}{2}$ 

太さ

輪

ゴ

瀬 湯 IJ ゥ 7 チ は 炎 症 Þ 痛 4 に ょ 0 7 体 力

に うぱを 奪 Ď 高慢 カ性 口消 リ | 耗 性 の疾 食 患 事を意 で 0) て ためため ま高 した

よん

に負 ちえ ク製 な担し米びさは品おす 過ぎて肥満になると、も積極的にとりましたかぼちゃ させる働きがありょうがやにんにく 、小松菜、 こよう。 う りま 肉 玄 節 リ大 バヘ 10 ツ豆

め

クやケーを性にタ て 女与 性時 り高く上げて血流ないち仕事などで、ともあるので注意がといったといいでできればいるので注意がといった。 いくみは、 、長時間同じなどが必要です。 時々をデスク を続ワな 水けーが

「八広 療術院力 レ ダ ょ ŋ

## 俳 句

## 吉川 美 東 住吉区

- 初 紅 葉 添 え 7 句 슾  $\mathcal{O}$ 昼 0
- 連れ古 子ご里 窓どの 覗 Щ 城 山か立 子いち 秋 惜 城 L 町む膳

下



みよ子 杉江 (阿倍野区)

#### 催 事 等 案 内

## 0 紙展 `示

- す。 さ展チ絵作 い示ャ手品 L 会て手 員い芸パ会 外まのッ のす各チ 。教ワ 方 もお室 ] お気・ 誘軽同 いに好手 しお会編 て越のみ し作 構く品オ でだをモ
- 日 時 事平11 務日月 5 10 日 時 ( 7月16 時 5 30 日 金  $\mathcal{O}$
- 場 所

# かキ グ

 $\bigcirc$ 

集日せ紅秋 程合時ん葉の : か鮮 。やイ な 三 山 • 竜  $\mathbb{H}$ |||を 歩 き ま

- →線日 • 駅 祝 ↓ 10 15 時寺
- 通 ① 竜 王 JR 11 王天王天田寺関 寺王公駅西23 日飲駅寺駅寺園  $\downarrow$ 火物 9 発 9 発 王 室 王 金 時9時9寺山寺 ま雨 56 時 39 時 駅  $\downarrow$ で具分34分24 ( 龍 分約田改10 快 7 神 札 時 速㎞社口り
  - 2 み着駅着駅 分 快 速
- 寺王
- ※ 申 持 雨込物 中 11 弁 止月当 20 事 務 所
- 天

## $\bigcirc$ 回 5 新 っ仙く 巡策 る~ 4 回

すア回 まなるのは前 お予案 定内大好堺わ でで仙評・ **営だ大わ** 公園 をからいます。 亰 は現を変えて、関を変えて、関を変えて、関を変えて、関を変えて、 内  $\mathcal{O}$ ます 名 訪 <sup>9</sup>。の を地続 元ボ 0 < L ラ り 見テ 学 イ今

け た。 回す は 北 拠 点 か 6  $\mathcal{O}$ 参 加 Ł 呼 び

7)3

- 集日 合 時 和 8 線日 百土 鳥 10 ( 13
- 舌 駅 改時 札  $\Box$
- 行 程 1 平堺仁10 JR12 7成市徳時阪月 0 の茶天 日の森室・黄 黄古 梅墳 庵 日 堺本 市庭 博園 物 館
- 費 用
- 5 代 入度
- 申 込 12 昼 ま館 で料 にそ 事の 務他 所

#### 教 室 同 好 会 案内

## ☆ 予 卜 レ 運

日介 容所時護 事 22び マ務日脳 14動 時 ( 15室 時

所

内場 尿 失 /禁予 改 善  $\mathcal{O}$ 

## 日 健 時康 : 麻

・ ・ ・ 加 11 12 11 2 主 ・ 連 主 列 月 月 本 月 月 月 本 月 月 及 ・ 東 14 ク 事 1 3 8 14 7 事 22 77 3 1 日(土) 日(土 祝) 13 時 11 半月 5 24 16 目 時 土 半

事

## 日パ場 ッ所 チ 教所

材所時 事 14 ク 日(水)

13

時

半

5

15

時

半

- 教場 務所
- 一干支 六 百

# 月民 時踊

- <u>新</u>:-拠 12 11 | 阿 12 11 ジ倍月月分 ャ野116 日日 火火 ツ セン 13 11 時月 タ 5 20 15 日 4 時 🛴 火
  - 日健場 時康 月月 3 1 土同一 • 5 月 18 17 日 時 土

好

場

所

### 日健 10 p 土同 好 ル13会

- 11 ] 日 <sub>時</sub>B ( 18 時
- 編所時康 T ス テ ] (天満 橋 駅

## み 好 会

水 14 時 5

16

拠 11 点月 事 21 務日 所

## . 拠 11 - 円 同 点月 同 好 務日会

- 月 14 時 ( 16 時
- 所

土 10 時 ( 12

時

- 10 **好**会 所 (
- 13 5 18 時
- 日才場日力場日俳場日絵場日手場 所時モ所時ラ所時句所時手所時 ::チ::オ:: : 紙:: 「11ケ拠11同 <del>コ</del>月 + · ダジ (金) ユ Ì ル時 鶴 橋 店

# 会

拠 11 ヤ 13 **n** (火) 13 時 ( 16 時

#### ぉ 知 5 せ

頂 I ・ H 様 戴 しました。 (八尾 市)から五千円ご寄付 有 難うございました。

## 9月度 会員動向

◎ 時間預託活動 間 55 時間 16 時間 271

提供者 ◎ 奉仕活動 時 間 提供者 24 ◎ 会員数 会0世帯0人 会 0 世帯 0人

178 世帯

226人

退 ◎ 月末会員数

時

土事拠 曜務点 所事 日の務 曜執所 務 0 祝時 休け 6 1 は、 6 日 7 は 平 1 白 おの 0 休10 1 時~ 4 5 す。16 2 時 2